

こかきつばた

〒799-2407
愛媛県松山市
下難波乙145
社会福祉法人
風早偕楽園
障害者支援施設
北条育成園

新年度のご挨拶

管理者 日野林多美子

今年も園内の桜公園の桜が見事に咲き、本格的な北条育成園の春の訪れです。無事に令和七年度を迎えることができたことは、ご利用くださったすべての皆様、ご家族様、地域の皆様、そして当事業所にかかわってくださる全ての方々のご理解・協力の賜物と感謝申し上げます。

私が施設長となり早九年目の春となりました。地域の皆様はじめご家族様、職員そして何よりも利用者様に支えられたおかげでどうにかやってこられました。重ねて御礼申し上げます。

この九年の間に「コロナ」という見えない敵が現れ、利用者様、職員と共に戦いながら、また時代の変化や世の中の流れに戸惑いながら仕事をしてきました。そんな中、何一つ変わっていないこと、変わってはいけないことは、ご利用者が教えてくださったように感じています。

たとえば、福祉業界全般における人材不足の中、当施設もミヤンマーからの技能実習生を迎え入れました。迎え入れる前の私自身は「利用者様とうまく向き合ってくれるのか。言葉は大丈夫か。仕事は出来るのか・・・」など心配事ばかりでしたが、利用者様は違っていました。大きな心と好奇心で入職を楽しみにし、入職後はその人の良さや本質を見抜く力で、すぐに技能実習生さんたちを受け入れ、生活や関わりを楽しんでおられました。「人や物事の本質を心でみる」ということを利用者様から教わったように思います。

また、コロナ禍で活動の範囲が狭まり、体力が低下してきた中、支援員や看護師、厨房職員の努力で「腸から鍛え健康になろう!」と発酵食品や乳製品の積極的な取り入れやマッサージの取組みを行い、重度・高齢の利用者様が多い中「毎日素敵な便をだそう!」と腸活に取り組んできたことは、施設全体の生活の質が向上したように感じています。毎日データをとり、一人一人の排便のタイミングを知り、分析、予測を立ててトイレに座っていただいたり、腹部マッサージの仕方を研修し、足湯や手湯を取り入れ、障がい重い方でも少しでも運動をしていたくなど、施設として普段からやっているようで、実は難しく極めていなかったことが出来てきたように感じています。まだまだすべきことはたくさんございますが、職員とともに令和七年度も一所懸命努力してまいりますので、今後ともご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

外食にいきました

コロナが五類になり、しばらくお休みしていた外食を実施しました。事前においしいと評判の地元うどん屋かわよしと、回転ずしのくら寿司どちらがいいか、利用者様を選んで頂きました。かわよしでは、豪華なとり天セットや唐揚げセットをいただきました。揚げたての唐揚げや温かいうどんに皆さん「おいしいね」と笑顔で召し上がっていました。

(支援員 中根)



久しぶりの外食、皆でくら寿司に行ってきました。食べたいものをタッチパネルを使って注文したり、流れてきた美味しそうなお寿司を取ったりと、普段とは違った昼食を楽しんでいただきました。デザートにはケーキやフルーツを食べたお腹いっぱいです。好きな物を食べる事ができ皆さん大満足だったようです。

(支援員 坂本)



節分



元氣な掛け声と共に、節分の豆まきをしました。皆さん元氣良く参加されました。鬼のお面を被って記念撮影をする等、皆さんに楽しんで頂きました。昼食では、恵方巻が出ており、西南西を向いて食べて、縁起担ぎをしました。皆様にも福がおとずれますように！（支援員 森田）



ひなまつり

ひなまつりは育成園にとっても大切な日です。女性陣の健やかな毎日を願って、あちこちに華やかなひな人形が飾られます。カフェには家族様から寄贈された雛人形が、また園内各所には職員のご家族が作られたつるし雛や雛飾りが飾られています。昼食は豪華なお膳でお祝いしました。（支援員 小松）



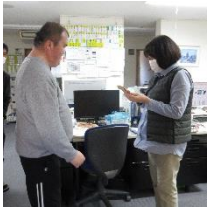
バレンタインデー

女性利用者様が思い思いの気持ちで込めてメッセージカードを作りまします。ある方は日頃の感謝を、ある方は励ましの言葉を添えてプレゼントのチョコレートを準備しました。「ありがとう」「どうぞ食べてください」と一人一人手渡しし、受け取る利用者様も大変嬉しそうでした。（支援員 南）



ホワイトデー

三月十四日、今度は女性陣がウキウキそわそわ。今年の育成園のホワイトデーは、特製チョコチップクッキーです。日頃の感謝と思いを込めて、女性利用者様や職員に手渡ししていたいただきました。「いつもありがとう」「がんばってね」と温かいメッセージと甘いクッキーで心もおなかも満たされました。（支援員 長野）



聖カタリナ

短期大学実習

私の中では障害者施設は不自由さや暗いというイメージがあり、常に緊張感のある現場だと思っていました。実習を終えて考えが変わりました。まず利用者の方とはとても明るく、何事も前向きに全力で取り組んでおり、会話をしている時には一生懸命伝えようとしている素直な方たちばかりでした。私だけではなく、困っている人を見かけたら率先して動いている所を見て、見習うべきだなと思いました。利用者の方とお話していると、本当に心から職員さんたちが大好きなのだということが伝わりました。入所施設において大切なことは家庭に近づけるということだと思いますが、こちらの施設ではその形がよく現れているなと思いました。十日間という短い機関ではありましたが実習をしてよかったなと何度も思いました。ご指導いただきありがとうございました。



（実習生 池田陽菜）

障害者施設は、コミュニケーションをとるのが難しいことだと思っていました。しかし、実際北条育成園に来てみると、その考えとは違うところがたくさんありました。とても穏やかな方や、明るく楽しそうにしている方ばかりで最初の考えとはまるで違いました。私がわからないことがあるとここはこうするんだと優しく教えて下さったり、一緒に作業しようと言ったり、下さったり、こんなに優しく温かくしてくれるのだとても嬉しかったです。時に、季節の変わり目などの理由で気分がすぐれない方もいましたが、声をかけて話している内に会話が増えて良かったと感じた時もありました。この実習での経験を保育の実習でも生かしていきたいと思っています。

（実習生 大島結子）



作業班紹介

療育班

療育班は総勢三十七名のご利用者が毎日元気よく運動を行い、健康維持に努めています。北条育成園にもご高齢のご利用者様が増えてきましたが、元気で過ごせることが何よりも重要です。毎日の適度な運動や排泄支援等に力を入れて支援させて頂いております。又、落ち着いて過ごして頂ける環境を提供しながら、集団の中でご利用者様のペースに合った支援を心掛けています。心身ともに健やかな状態で毎日を送ることができます。今年度もご利用者様の笑顔であふれる楽しい活動を行っています。よろしくお願いします。

(支援員 岡田)



製菓班

製菓班においては、クッキー、シフォンケーキ、一茶の道せんべい、善応寺せんべいをご利用者様と一緒に製造しています。また、五月祭や紅葉祭などのイベントの際には、たくさんのお客様に購入して頂き、本当にありがとうございます。今後におきましても、ご利用者様と職員一同頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

(支援員 渡部)



喫茶班

喫茶班ではカフェの営業のほか、いろいろなことにチャレンジしています。今は利用者様主体でお菓子作りやたい焼き、大判焼きなどに挑戦し販売しています。育成園名物の桜がきれいに咲く時期です。桜を見た後カフェにもぜひお立ち寄り下さい。(支援員 小松)



農業班

紅まどんな・せとかのたくさんのご注文有難うございました。農業班一同、頑張つて育てて収穫しました。お届けした柑橘のできは良かったのだでしょうか？おいしかったといった声も頂き、ありがとうございます。令和七年度もおいしい柑橘が届けできるように頑張っていきたいと思います。よろしく願います。

(支援員 中平)



生活班

私たち生活班は、衣類の洗濯・取入れや仕分け作業を、生活棟を拠点としてみんなで協力し合い取り組んでいます。また季節や天候に応じて利用者様がよりよい生活を送れるようハウスクリーニングにも力を入れ、草取りや落ち葉掃除など園内の美化にも取り組んでいます。

(支援員 南)



地域参加作業

地域参加作業では、下難波公民館の敷地内の除草作業や整地に取り組んでいます。区長や地域の方々に挨拶をして、時間いっぱい元気に参加しました。

地域の方が気持ちよく公民館をご利用頂けるようにみんなで協力しながら取り組みました。

作業後、きれいに除草された敷地内を見て、ご利用者様の顔には達成感が溢れていました。

入所されているご利用者様にとつては、地域の方と交流するまたとな機会です。地域の方からも『頑張ってるね』『きれいになったね』と温かい言葉を頂きました。有難うございました。

次回もよろしく願います。

(支援員 岡田)



ホーム風早郷だより

春が早めにやってきたのかと思うように暖かくなったり、冬に逆戻りしたような寒い日が続いたり、あまのじやくな三月が終わり、温かい日差しの中春の草花が咲き、気分も明るくなる四月となりました。ホーム風早郷も利用者様の明るい笑顔と頑張りによって、ご家族様、後見人様、地域の方々にご理解ご協力いただきながら、十四回目の春を迎えることができました。

現在、ホーム風早郷には、男女三十一歳から七十八歳までの利用者様が生活されています。平均年齢は、五十四歳で、六十五歳以上の利用者様も若者に負けないくらい元気に生活されています。共同生活援助事業の利用において、何歳までという年齢制限のようなものは定められていません。健康で常時医療処置が必要とならなければ、何歳になってもご利用を継続していただけます。しかし近年の様々な感染症等の危険も高まり、以前に増して健康管理に重点を置かなければならない状況となっています。各医療機関と密に連携を行い、協力助言をいただきながら、必要であれば受診入院等早期に対応していきたいと思えます。若者からお年寄りまで、様々な年齢のご利用者様が、元気に毎日を送ることができるようになるにはどうすればいいのか、ご利用者様にとって笑顔になれる場所、帰りたい「家」となることを目標として、職員一同頑張っていきたいと思えます。今年度もご助言、ご指導をよろしくお願いいたします。

(サビ管 大成)

育成園へようこそ

三月三日に梅様が入所されました。男子棟、また療育班にて新しい生活をスタートされます。みなさんこれから仲良くして下さい。今後は梅様と一緒に楽しい思い出と笑顔を作っていけることを支援員一同願っています。

(支援員 渡部)



お知らせ

第49回 五月祭

日時 令和7年5月11日(日)
午前10:00~(雨天決行)

場所 北条育成園

5年ぶりの通常開催
模擬店、ステージイベント
大抽選会あり！
キッチンカーも多数来園♪

御礼・来園



皆様のお越しをお待ちしております

一篠川
般社
団法
人
祐良
二和
様様様

4月行事予定

- 1日(火) お花見 意見交換会
- 2日(水) みんなでレクリエーション
- 6日(日) 家族会総会
- 9日(水) わくわくプログラム
- 16日(水) わくわくプログラム
- 23日(水) わくわくプログラム

5月行事予定

- 1日(木) 意見交換会
- 7日(水) みんなでレクリエーション
- 11日(日) 五月祭
- 14日(水) わくわくプログラム
- 21日(水) わくわくプログラム
- 25日(日) 障害者スポーツ大会

6月行事予定

- 2日(月) 意見交換会
- 4日(水) みんなでレクリエーション
- 11日(水) わくわくプログラム
- 18日(水) 身体測定
- 21日(土) フリーデイ
- 25日(水) わくわくプログラム